

## 福島国際研究教育機構 (F-REI) 研究者公募

### 概要

本機構は、福島をはじめ東北の復興を実現するための夢や希望となるものとするとともに、我が国の科学技術力・産業競争力の強化を牽引し、経済成長や国民生活の向上に貢献する、世界に冠たる「創造的復興の中核拠点」を目指すものです。そのため、本機構は、PI (Principal Investigator: 研究代表者) を中核とした研究開発人材の確保と研究インフラ整備を最優先課題に据えながら、創業支援・企業との共同研究などの産業化機能、連携大学院や若者世代向け人材育成機能も段階的に発揮していく計画です。**研究開発人材の確保に関しては、当初、外部委託等による研究実施から直接雇用やクロスアポイントによる研究開発人材確保への移行を別添「F-REI ロードマップ (イメージ)」のとおり順次進めていきます。**

エネルギー分野では次の研究開発を行うため、ユニットリーダー (PI) を公募します。

#### ○方針

福島を日本のカーボンニュートラル先駆けの地とするために、再生可能エネルギーを中心に、エネルギー製造、貯蔵、輸送、利用に関わる研究開発を行い、そのなかで社会実装を目指してのリスク評価、法規制、技術基準の策定なども課題とする。水素・アンモニアなどを使ったエネルギー活用、藻類や植物によるCO<sub>2</sub>回収やエネルギー源としての利用などに関する研究を推進する。再生可能エネルギーの活用をベースとすることでカーボンニュートラル、さらにはネガティブエミッションが実現可能なことを実証し、その展開によりサステナブルな社会の実現に貢献する。

#### ○具体的な研究課題例

##### ・ネガティブエミッションを実現するコア技術開発

早生かつCO<sub>2</sub>を大量吸収する植物生産技術、海藻類のCO<sub>2</sub>固定機能を活かしたブルーカーボン開発、その回収・貯留付きバイオマス発電 (BECCS)

##### ・バイオ統合型グリーンケミカル技術開発

CO<sub>2</sub>還元能力の高い触媒開発、多収性植物・森林バイオマスを組合わせた小型FT合成装置によるカーボンフリー液体燃料製造

##### ・水素社会の実現を目指した水素エネルギーネットワークの構築と実証

再生可能エネルギーを利用した水素エネルギーを電力系統と連携して利用するためのシステム設計及び最先端材料開発技術の研究開発

#### ○特に期待する研究領域 (ただし、これらの研究領域に限定するものではない。)

##### ・変動性再生可能エネルギーの最大限導入に向けた水素エネルギー利用システムの有効性に関するシミュレーション研究

電力を中心とするエネルギーシステムにおいて、水素を利用することが再生可能エネルギーの最大限導入に有効であることを日本国内及び世界的規模で、システム研究としてシミュレーションにより実証する。

##### ・水素及びアンモニア利用の安全確保及び利用促進に関する技術開発、並びに技術基準の国際標準化への貢献に関する研究

	<p>「水素保安戦略(中間とりまとめ)」(2023年3月、経済産業省)等を踏まえ、水素及びアンモニアの利用を促す環境整備を構築するため、安全確保を裏付ける科学的データ等を獲得し、利用を促進するための技術開発を行うとともに、シームレスな保安環境を構築するべく技術基準の国際標準化に貢献する。</p> <p>○コアファシリティについて</p> <p>これから研究施設を整備していく予定です。それにともない、コアファシリティについては、ユニットリーダーの希望を踏まえ、整備してまいります。</p> <p>○研究環境整備について</p> <p>レンタルラボなどにおいて研究環境を整備しつつ、研究活動を進めていただくことを想定しております。ユニットで必要となる研究機器等の調達にかかる予算は1億円程度を想定しております。</p> <p>○人件費について</p> <p>ユニットは複数の研究者で構成され、1ユニット当たりの研究者の人件費予算は年間1億円程度(ユニットリーダーを含む)を想定しております。</p> <p>○研究費について</p> <p>1ユニット当たりの研究にかかる予算は年間1億円程度(ポストク等(有期雇用)の人件費を含む)を想定しております。</p> <p>※ユニットの構成については現在検討しております。</p>
1. 職名	ユニットリーダー(教授又は准教授相当)
2. 募集人数	若干名
3. 所属	研究開発部門
4. 勤務場所	F-REI本部(福島県双葉郡浪江町)及び機構の定める場所
5. 専門分野	エネルギーシステム工学、エネルギー化学、地球資源工学、材料科学、触媒化学、電気化学
6. 職務内容	上記概要に関する分野に関する研究開発・人材育成・産業化の実施
7. 応募資格	<p>[必須条件]</p> <p>(1) 博士の学位を有すること</p> <p>(2) 上記専門分野における顕著な研究実績があること</p> <p>(3) 業務遂行に支障のないレベルの日本語又は英語の能力があること</p>
8. 採用日	2024年9月1日を目途にできるだけ早い時期 ※採用日を延期したい場合は要相談。
9. 契約期間	<p>次のいずれかによる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・テニュアの場合は、試用期間1年を経て無期。</li> <li>・テニュアトラックの場合は5年。ただし、契約期間の延長あり(能力、勤務成績、その他の事情を考慮し判断する)。</li> </ul> <p>※テニュア審査にあたっては、研究業績のほか社会的インパクトなども考慮し、審査します。</p>
10. 試用期間	テニュアの場合は試用期間1年、テニュアトラックの場合はなし。
11. 勤務形態等	<p>(1)勤務時間 8時30分～17時00分 (12時15分から13時までの45分は休憩時間)</p> <p>※必要に応じて正規の勤務時間以外の時間に勤務を命じることがあります(例:人材育成、産業化、研究成果にかかる情報発信業務など)。</p> <p>※フレックスタイム制、裁量労働制による勤務可。</p>

	<p>(2)休日 土、日、祝日、年末年始(12月29日から1月3日まで)</p> <p>(3)休暇 年次有給休暇(在職期間に応じて付与) 病気休暇 特別休暇</p> <p>(4)宿舍(有料) 希望に応じて宿舍の貸与あり。</p>
12. 給与及び手当	<p>(1)給与</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・福島国際研究教育機構研究職員給与規程に基づく年俸制とする。</li> <li>・年俸は、固定給及び業績給とする。</li> <li>・固定給は、職員の能力及び経験並びに職務の複雑、困難及び責任の度等を総合的に勘案し、10,500千円～35,388千円の範囲で理事長が決定し、毎月、定額に分割して支給する。ただし、この固定給の額の範囲により難しい場合には、理事長が個別に決定する。</li> <li>・業績給は、固定給に12分の4を乗じて得た額に直近1年間の業績を踏まえて理事長が決定する成績率を乗じて得た額とする。なお、成績率は、業績が標準の場合は1.00とし、業績が標準を超える場合は1.00を超える率とし、業績が標準に満たない場合は1.00未満の率とする。</li> </ul> <p>(2)諸手当 福島国際研究教育機構研究職員給与規程に基づき支給。</p> <p>&lt;<a href="https://www.f-rei.go.jp/information_disclosure/payment_for_researchers.html">https://www.f-rei.go.jp/information_disclosure/payment_for_researchers.html</a>&gt;</p>
13. 社会保険等	健康保険、厚生年金保険、雇用保険、労働者災害補償保険に加入。

14. 応募書類	<p>応募書類は以下のとおり</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 履歴書(様式1)</li> <li>② 研究開発業績概要書(様式2)</li> <li>③ 研究業績目録(様式3)</li> <li>④ 学会及び社会における活動(様式4)</li> <li>⑤ 教育に関する経歴書(様式5)</li> <li>⑥ 福島国際研究教育機構(F-REI)で実施したい研究開発及び人材育成(様式6)</li> <li>⑦ 応募者について照会に応じられる方(様式7)</li> <li>⑧ 5編以内主要論文 PDF(インパクトファクターとサイテーション数を付記)</li> </ol> <p>※ なお、応募書類による個人情報、採用者の選考及び採用後の人事等の手続きを行う目的で利用するものであり、第三者には開示いたしません。</p> <p>※ 応募書類については返却いたしません。</p>
15. 送付先及び問合せ先	<p>上記書類①～⑦を1つのPDFに結合し、⑧の書類とともに、メールタイトル「【応募(エネルギー分野)】研究者公募(ユニットリーダー)について」にて、下記アドレスにお送りください。</p> <p><b>【問い合わせ先】</b> 福島国際研究教育機構 研究開発推進部 研究開発推進第一課 佐藤(幹) Tel:0240-41-9976 E-mail: F-REI_Pletc@f-rei.go.jp</p>
16. 応募期限	日本時間にて2024年4月30日(火)16時必着
17. 選考方法	<p>書類審査後、面接審査を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・書類審査 2024年6月上旬予定</li> <li>・面接審査 2024年6月中旬～下旬予定</li> </ul> <p>※ 書類審査の結果、面接審査の対象となった場合のみ連絡いたします。</p> <p>※ 面接審査においてプレゼンテーションを行っていただく場合があります。</p> <p>※ 面接審査は複数回行う場合があります。</p> <p>※ オンラインでの面接も可能ですが、最終面接は対面で実施いたします。</p>

	<p>※ 面接のための旅費及び宿泊費等は応募者の負担とします。ただし、最終面接のための旅費及び宿泊費等は機構の負担とします。</p> <p>※ 選考結果についてはメールにて御連絡させていただきます。</p>
18. 受動喫煙防止対策	<p>F-REI本部:敷地内禁煙</p> <p>機構の定める場所(F-REI本部を除く.):当該勤務場所が所在する施設に準ずる。</p>
19. その他	<p>上記の他の労働条件については福島国際研究教育機構職員就業規則によります。</p> <p>以上の労働条件等については、本採用情報掲載時点のものであり、変更の可能性があります。</p> <p>女性研究者の積極的な応募を歓迎します。</p>
20. 募集者	<p>福島国際研究教育機構</p>